

定期検査報告書（昇降機等以外の建築設備等）

（第一面）

建築基準法第12条第2項の規定により、定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は事実と相違ありません。

特定行政庁 _____

平成 年 月 日

報告者氏名 印

検査者氏名 印

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

【2. 管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

【3. 検査者】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
 建築基準適合判定資格者 第 号
 建築設備検査資格者に関する講習を修了した者 第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 勤務先】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【4. 報告対象建築物】

【イ. 所在地】

【ロ. 名称のフリガナ】

【ハ. 名称】

【ニ. 用途】

【5. 検査による指摘の概要】

【イ. 指摘の内容】 法不適合の指摘あり (既存不適合)
 要注意の指摘あり 指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】 有 (平成 年 月に改善予定) 無

受付欄	特記欄	整理番号欄
平成 年 月 日		
第 号		
係員印		

建築設備の状況等

【1. 建築物の概要】

【イ. 階数】 地上 階 地下 階
【ロ. 延べ面積】 m²
【ハ. 検査対象建築設備】 換気設備 排煙設備 非常用の照明装置
給水設備及び排水設備

【2. 確認済証交付年月日等】

【イ. 確認済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日 第 号
【ロ. 確認済証交付者】 建築主事 指定確認検査機関 ()
【ハ. 検査済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日 第 号
【ニ. 検査済証交付者】 建築主事 指定確認検査機関 ()

【3. 検査日】

【イ. 今回の検査】 平成 年 月 日実施
【ロ. 前回の検査】 実施 (平成 年 月 日報告) 未実施

【4. 換気設備の検査者】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
建築基準適合判定資格者 第 号
建築設備検査資格者に関する講習を修了した者 第 号
【ロ. 氏名】
【ハ. 勤務先】
() 建築士事務所 () 知事登録第 号
【ニ. 郵便番号】
【ホ. 所在地】
【ヘ. 電話番号】

【5. 換気設備の概要】

【イ. 無窓居室】 自然換気設備 機械換気設備 中央管理方式の空気調和設備
その他 無
【ロ. 火気使用室】 自然換気設備 機械換気設備 その他 無
【ハ. 居室等】 自然換気設備 機械換気設備 中央管理方式の空気調和設備
その他 無

【6. 換気設備の検査の状況】

【イ. 指摘の内容】 法不適合の指摘あり (既存不適合)
要注意の指摘あり 指摘なし
【ロ. 改善予定の有無】 有 (平成 年 月 日に改善予定) 無

【7. 排煙設備の検査者】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
建築基準適合判定資格者 第 号
建築設備検査資格者に関する講習を修了した者 第 号
【ロ. 氏名】
【ハ. 勤務先】
() 建築士事務所 () 知事登録第 号
【ニ. 郵便番号】
【ホ. 所在地】
【ヘ. 電話番号】

【8. 排煙設備の概要】

【イ. 避難安全検証法】 階避難安全検証法 (階) 全階避難安全検証法
適用なし
【ロ. 特別避難階段の付室】 排煙機 その他 無
【ハ. 非常用エレベーターの乗降ロビー】 排煙機 その他 無
【ニ. 居室等】 排煙機 その他
【ホ. 予備電源】 蓄電池 自家用発電装置 その他 無

(注意)

1.各面共通関係

印のある欄は記入しないでください。

数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。

2.第一面関係

報告者又は検査者の氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。

1 欄及び 2 欄は、所有者又は管理者が法人のときは、「ロ」はそれぞれ法人の名称及び代表者氏名を、「ニ」はそれぞれ法人の所在地を記入してください。

3 欄の「イ」は、検査に必要な資格等について記入してください。第 4 条の 20 第 7 項に規定する国土交通大臣が指定する建築設備検査資格者として必要な知識及び技能を修得させるための講習を修了した場合は、その旨を証する書類に記載された番号を「建築設備検査資格者に関する講習を修了した者」の番号欄に記入してください。

3 欄の「ハ」から「ヘ」までは、検査者が法人に勤務している場合に、検査者の勤務先について記入し、勤務先が建築士事務所のときは、「ハ」に事務所登録番号を併せて記入してください。所在地は、検査者が法人に勤務していない場合は、その者の住所を書いてください。

第二面の 6 欄、9 欄、12 欄又は 15 欄のいずれかの「イ」において「法不適合の指摘あり」又は「要注意の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れた場合においては、5 欄の「イ」の「法不適合の指摘あり」又は「要注意の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、いずれにも該当しない場合においては、「指摘なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第二面の 6 欄、9 欄、12 欄及び第 15 欄の「イ」の「法不適合の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたものすべてにおいて「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは、併せて 5 欄の「イ」の「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。

5 欄の「ロ」は、指摘された事項のうち特に報告すべき事項があれば記入してください。

5 欄の「ハ」は、第二面の 6 欄、9 欄、12 欄又は 15 欄のいずれかの「ロ」において改善予定があるとしているときは、「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第二面の 6 欄、9 欄、12 欄又は 15 欄のいずれかの「ロ」に記入されている改善予定年月のうち最も早いものを併せて記入してください。

3.第二面関係

この書類は、建築物ごとに、建築設備等の概要及び当該建築設備等の構造方法に係る検査結果について作成してください。

1 欄の「ハ」は、検査対象の建築設備について、該当するすべてのチェックボックスに「レ」マークを入れてください。

2 欄の「イ」及び「ロ」は、検査対象の建築設備等に関する直前の確認（建築基準法第 87 条の 2 及び同法第 88 条第 2 項の規定により準用して適用される同法第 6 条第 1 項に規定する確認。以下この様式において同じ。）について、「ハ」及び「ニ」は、検査対象の建築設備等に関する直前の完了検査について、それぞれ記入してください。

2 欄の「ロ」及び「ニ」は、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「指定確認検査機関」の場合には、併せてその名称を記入してください。

3 欄の「イ」は、検査が終了した年月日を記入してください。

3 欄は、報告の対象となっていない場合には「未実施」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。

4 欄から 15 欄までは、検査の対象となっていない建築設備等の欄には記入する必要はありません。

4 欄、7 欄、10 欄及び 13 欄は、第一面の 3 欄に準じて記入してください。

5 欄の「イ」は、換気のための有効な部分の面積が居室の床面積の 20 分の 1 未満となる居室について、「ロ」は、建築基準法第 28 条第 3 項に規定する居室（特殊建築物の居室を除く。）について記入し、それぞれ該当する室がない場合においては、「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、「ハ」は、「イ」及び「ロ」以外の居室、廊下及び階段の用に供する部分について記入してください。

6 欄、9 欄、12 欄及び 15 欄の「イ」は、それぞれ関係する建築基準法又はこれに基づく命

令の規定に適合していないことが指摘されたときは、「法不適合の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、その指摘された項目のすべてに建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは併せて「既存不適合」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、法不適合には該当しないが保安上危険又は衛生上有害な状況に陥るおそれがあることを指摘された項目があるときは「要注意の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。

6欄、9欄、12欄及び15欄の「イ」の「法不適合の指摘あり」又は「要注意の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたとき（「既存不適合」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときを除く。）は、その指摘に係る項目について改善予定があるときは「ロ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて改善予定年月を記入し、具体的な改善内容を定めている場合は別紙に記入して添えてください。

8欄の「イ」は、建築基準法施行令第129条の2第3項に規定する階避難安全検証法により階避難安全性能が確かめられた建築物のときは「階避難安全検証法」のチェックボックスに、同令第129条の2の2第3項に規定する全館避難安全検証法により全館避難安全性能が確かめられた建築物のときは「全館避難安全検証法」のチェックボックスに、それぞれ「レ」マークを入れ、「階避難安全検証法」の場合には、併せて階避難安全性能を確かめた階を記入してください。

8欄の「ロ」及び「ハ」は、それぞれ該当する室がないときに「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、「ニ」は、「ロ」及び「ハ」以外の居室、廊下及び階段の用に供する部分について記入してください。

8欄の「ホ」並びに11欄の「イ」及び「ロ」は、それぞれ該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「その他」の場合は併せて具体的な内容を記入してください。

14欄の「イ」及び「ロ」は、それぞれ該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、掲げられている装置がないときは「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。

各欄に掲げられている項目以外で特に報告すべき事項は、16欄又は別紙に記載して添えてください。